

目次

香川県内の銅鐸と文化財指定	1	支部だより 琴平支部	5
文化財保護協会を語る⑧	2-3	北条念仏踊 -30年の中断期間を経て復活の奉納-	6-7
わが町の文化財【第44回】丸亀の歴史物語り	4	榎原禅澄(前)会長を偲んで	8

香川県内の銅鐸と文化財指定

令和7年3月28日に、香川県指定有形文化財(考古資料)として、「銅鐸 綾川町陶内間出土 1口」が指定されました。本件は、大正15年に発見されたのち、昭和初期からその所在が分からなかったものが、約90年ぶりに所有者の鎌田共済会郷土博物館に戻り、指定されたものです。

その経緯や銅鐸自体の細かい特徴は、調査報告書(『内間銅鐸調査報告書』)をご参照ください。香川県内で最も多く出土する型式である扁平紐式銅鐸(古相)であり、小型であるが全体形状が残り、また出土地の情報すらよくわからないことが多い銅鐸としては珍しく、出土時の状況がよく記録されています。

地域から離れていた文化財が戻ってくる事例は少なく、発見当時や、それ以後の記録を残した先人の努力により、その出自が明らかとなり、里帰りが叶ったものといえます。

弥生時代の銅鐸は、県内でも確実なもので14点確認されます。これは、数十点が埋納されるような、各地の有名な出土地の点数に比べるといささか少ないように見えます。しかし、香川県の銅鐸の特徴として、弥生時代中期後半の約100年の間に作られたものが大半であり、もたらされる時期が限られることが

あります。また、出土する地域では、東はさぬき市、西は観音寺市まで、広く満遍なく分布している点では、県内に広く分布があった段階があり、なおかつ瀬戸内での分布の西辺(西端は四国中央市)に当たる場所として重要であるといえます。西からは銅矛や銅剣といった別の地

域からの青銅祭器ももたらされ、複数の青銅器が混在している状況も、讃岐ではよく見られます。それらは、続く弥生時代後期には見られず、各地で銅鐸が大型化し、「銅鐸文化圏」、「銅矛文化圏」等の呼ばれ方で、分布が明瞭に分かれる段階になると、県内で銅鐸はほとんど見られなくなります。弥生時代の青銅器の祭りを考える際に、香川県は欠かすことのできない地域です。

今回指定された銅鐸(内間銅鐸)は、出土位置が判明しており、周囲の遺跡(内間遺跡、田村神社遺跡や陶畑遺跡等)とあわせて考えることができます。綾川の中流域に位置し、現在の府中ダム付近において、平野が山地によって遮られる北奥の川の近辺で見つかり、周辺の遺跡は、発掘調査例こそ少ないが、すべてが弥生時代中期末(紀元前後)のもので、その後見られなくなります。銅鐸の祭りを放棄したタイミングと、集落の画期が対応していることが読み取れます。

銅鐸が使われなくなった後の状況やその廃棄の点からは、内間銅鐸も捨てられた状況そのままで見つかったわけではありませんが、集落の近くであることは間違いなく、全国的にみられる弥生時代中期末に行われた、銅鐸の広範囲での一斉埋納と合わせて考えることもできます。

このように、地域の歴史を考えるうえで重要な資料であるほか、石製鑄型を用いて鑄出した文様や、鑄造不良の欠損を巧みに補った鑄掛けや補刻が良く観察できる資料であり、弥生時代の金属加工技術を見ることができる貴重な資料です。

ところで香川県内には、確実なもので14例の銅鐸が確認されますが、今回調査を行うと、14の事例のうち、現在でも県内に銅鐸があるものは半数ほどで、他県に移ったものを借用している例もあります。内間銅鐸は出土後、県内に約90年ぶりに戻り、それを展示にて鑑賞することができるようになったことは重要であり、今後の県内の弥生時代の地域史研究にとっても、重要な資料が加わったといえます。

(香川県教育委員会 竹内裕貴)



銅鐸写真(画像提供:鎌田共済会郷土博物館)
廣瀬雄輔撮影

榎原禪澄(前)会長を偲んで

総本山善通寺第57世法主で善通寺派前管長、また私達の所属する香川県文化財保護協会(前)会長を務められた、榎原禪澄師が、令和7年(2025)2月15日高松市に於て、御逝去されました。当年85才でした。此処に慎んで故人を偲び哀悼を捧げたいと思います。

私が禪澄師と始めて会ったのは平成21年6月3日、県社会福祉センターに於ての事でした。開口一番参加者の理事一同を眺めて、「この中で一番私が若いと思います」。当時69歳の榎原禪澄師の言葉でした。そして平成25年、本会の創立60周年記念会を、善通寺市偕行社に於て実施された思い出が目に浮かびます。文化財活動の功績を枕に心穏やかに永眠して下さい。

有難うご座居ました。 会員一同。

(香川県文化財保護協会副会長 大河内義雅)

榎原禪澄前文化財保護協会長 略歴

昭和15年1月8日	出生
昭和33年3月	津田高等学校卒業
昭和40年4月	自性院常楽寺住職就任
平成20年3月	総本山善通寺第五十七世法主 真言宗善通寺派管長就任
平成21年	香川県文化財保護協会会長 就任
平成30年	香川県文化財保護協会会長 退任



香川県文化財保護協会創立60周年記念式典での榎原前会長

令和7年8月26日発行 香川県文化財保護協会
(香川県教育委員会事務局生涯学習・文化財課内)
〒760-8582 高松市天神前6番1号
TEL:087-832-3786 FAX:087-831-1912
E-mail:shogaigakushu@pref.kagawa.lg.jp
印刷:株式会社 太陽社